

【木造建築物で石綿があった場合の表示例】

石綿の使用状況の調査結果

事業場の名称： ○○建設株式会社 ○工事
 現場責任者 ▲▲

建築物等の種別： 一般住宅

調査方法： 設計図書の確認及び現場における目視
 （調査箇所） （1階、2階、天井裏、屋根）

発注者からの通知： 有り（施工記録）

調査結果： 外壁： 窯業系のサイディング
 屋根： 住宅屋根用化粧スレート
 内装・軒天： ケイ酸カルシウム板第1種

調査者氏名及び所属： ○○ ○○（石綿作業主任者技能講習修了者）

調査終了年月日： 平成 年 月 日

出所：「建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針」の策定について（平成24年5月9日基発0509第10号）

【RC建築で石綿があった場合の表示例】

石綿の使用状況の調査結果

事業場の名称： ○○建設株式会社 ○工事
現場責任者 ▲▲

建築物等の種別： ビル

調査方法： 設計図書の確認、現場における目視及び石綿含有率の分析
(調査箇所) (1階から5階まで)

発注者からの通知： 有り (設計図書と改修記録)

調査結果： (1階)機械室 壁・天井 吹付けロックウール ○%
(2階)事務室 床 Pタイル ○%
(3階)応接室 天井 岩綿吸音板 ○%
(外部)煙突部 カポスタックライナー付き ○%
(詳細は、分析結果報告書による。)

調査者氏名及び所属： 現地調査・試料採取を実施した者
○○○○ 日本アスベスト調査診断協会登録者

分析を実施した者
○○○○ ○○分析化学(株) (Aランク認定分析技術者)

調査終了年月日： 平成 年 月 日

出所：「建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針」の策定について(平成24年5月9日基発0509第10号)

付録VI. 石綿ばく露防止対策等の実施内容の揭示
 ((一社)日本建設業連合会モデル様式)

レベル1、2(石綿届出対象)記入例

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

- 労働安全衛生法第88条第3項(労働安全衛生規則第90条第5号の2)の規定による計画の届出
 - 石綿障害予防規則第5条第1項の規定による作業の届出
 - 大気汚染防止法第18条の15第1項の規定による作業実施の届出
- を行っております。
- 石綿障害予防規則第3条第3項及び大気汚染防止法第18条の17第4項及び同法施行規則第16条の4第1号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称: ○○建設株式会社 ○○○解体工事作業所	
届出先及び届出年月日	平成○○年○○月○○日
東京○○労働基準監督署	東京(都)道・府・県 ○○市(区)
調査終了年月日	平成○○年○○月○○日
看板表示日	平成○○年○○月○○日
解体等工事期間	平成○○年○○月○○日 ~ 平成○○年○○月○○日
特定粉じん排出等の作業期間	平成○○年○○月○○日 ~ 平成○○年○○月○○日
調査方法の概要(調査箇所)	
設計図書の確認 現場での目視及び石綿含有率の分析 (調査箇所) 1階~5階	
調査結果の概要(部分と特定建築材料の種類)	吹き付け石綿 アモサイト クリンソイル アモサイト クリンソイル クロソドライト
1階 機械室	
2階 金庫室	
3階 便所内PS	
4階 給湯室	
5階 天井スラブ	
特定建築材料の処理方法	除去) 囲い込み・封じ込め・その他
機種・型式・設置数	機種: 負圧除塵装置・型式: ○○○-2000・設置数: ○台
排気能力(m ³ /min)	○○m ³ /min(1時間あたりの換気回数4回)・詳細は添付資料の通り
使用するフィルタの種類及びその集じん効果(%)	HEPAフィルター・捕集効率: 99.97%・粒子径: 0.3µm
使用する資材及びその種類	・湿潤剤: ○○○○・固化剤: ○○○○ ・隔離用シート(床○mm、その他○mm)・接着テープ等 (例)・吹付け層に薬液を含浸する等により表面を被覆する封じ込め工法 (例)・板状材料で完全に覆うことにより密閉する囲い込み工法
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	
備考: その他の条例等の届出年月日	○○区建築物の解体工事等に関する要綱(平成○○年○○月○○日届出)
氏名又は名称	調査者(分析等の実施者)
現地調査・試料採取を実施した者	
氏名 ○○○○ 登録番号 ○○○○	
分析を実施した者	
住所	○ ○ ○ ○ を石綿作業主任者に選任しています。
氏名又は名称	調査者(分析等の実施者)
現場責任者氏名 ○○○○	
連絡場所 TEL 03-x-x-x-x-x-x-x-x	
住所	東京都○○区
元請業者(特定工事の施工者かつ調査者)	
氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名)	○ ○ ○ ○ 建設株式会社 代表取締役社長 ○ ○ ○ ○
住所	東京都○○区
発注者等(大気汚染防止法による届出者)	
氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名)	○ ○ ○ ○ 不動産㈱ 代表取締役社長 ○ ○ ○ ○
住所	東京都○○区

(出所) (一社)日本建設業連合会ホームページ (<http://www.nikkenren.com/publication/detail.html?ci=159>)
 ※青字箇所は、本マニュアル改訂に係る検討会にて加筆。

(石綿則第3条第1項の事前調査(現地調査等)は、石綿に関する一定の知見を有し、的確な判断ができる者が行うこと。)

レベル3(届出不要)記入例

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称: ○○建設株式会社 ○○○○解体工事作業所	
調査終了年月日 看板表示日 解体等工事期間:平成○○年○月○日～平成○○年○月○日	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○○○
設計図書その他の資料の確認 現場での目視 (調査箇所) 1階～3階、外壁	住所 東京都○○区
調査結果(部分と石綿含有建材の種類) <input type="checkbox"/> 石綿は使用されていませんでした。(特定工事に該当しません) <input checked="" type="checkbox"/> 特定工事に該当しますが、その他石綿の使用状況は以下の通りです。 (石綿含有建材の種類等) 1階 床 Pタイル 2階 天井 ケイ酸カルシウム版 3階 壁 ケイ酸カルシウム板 外壁 スレート板	現場調査・試料採取を実施した者 ① 石綿作業主任者 氏名 ○○○○ 登録番号 ○○○○ 分析を実施した者 ② ○○環境分析センター 代表取締役社長 ○○○○
(石綿粉じんの飛散防止対策の内容) 立入禁止措置、湿潤措置	調査者(分析等の実施者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) 現地調査・試料採取を実施した者 住所 ① 東京都○○区○○ ② 埼玉県○○市○○ その他必要な事項

(出所) (一社) 日本建設業連合会ホームページ (<http://www.nikkenren.com/publication/detail.html?ci=159>) (一社)日本建設業連合会 2014年6月作成
 ※青字箇所は、本マニュアル改訂に係る検討会にて加筆。

(石綿則第3条第1項の事前調査(現地調査等)は、石綿に関し一定の知見を有し、的確な判断ができる者が行うこと。)

石綿未使用記入例

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称: ○○建設株式会社 ○○○○解体工事作業所	
調査終了年月日	平成○○年 ○月 ○日
看板表示日	平成○○年 ○月 ○日
解体等工事期間	平成○○年 ○月 ○日～平成○○年 ○月 ○日
調査方法の概要(調査箇所) 設計図書その他の資料の確認 現場での目視及び石綿含有の分析 (調査箇所) 1階～3階、外壁	
調査結果(部分と石綿含有建材の種類) <input checked="" type="checkbox"/> 石綿は使用されていませんでした。(特定工事に該当しません) <input type="checkbox"/> 特定工事に該当ませんが、その他石綿の使用状況は以下の通りです。 (石綿含有建材の種類等)	
(石綿粉じんの飛散防止対策の内容)	
元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○○○	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○○○
住所	東京都○○区
現場責任者氏名	○○○○
連絡場所 TEL	03-xx-xx-xx-xx
〃を石綿作業主任者に選任していません。	
調査者(分析等の実施者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) 現地調査・試料採取を実施した者 ① 日本アスベスト調査診断協会登録者 氏名 ○○○○ 分析を実施した者 ② ○○環境分析センター 代表取締役社長 ○○○○	調査者(分析等の実施者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) 現地調査・試料採取を実施した者 ① 日本アスベスト調査診断協会登録者 氏名 ○○○○ 分析を実施した者 ② ○○環境分析センター 代表取締役社長 ○○○○
住所	① 東京都○○区○○ ② 埼玉県○○市○○
その他必要な事項	

(一社)日本建設業連合会 2014年6月作成

(出所) (一社) 日本建設業連合会ホームページ (<http://www.nikkenren.com/publication/detail.html?ci=159>)

※青字箇所は、本マニュアル改訂に係る検討会にて加筆。

(石綿則第3条第1項の事前調査(現地調査等)は、石綿に関し一定の知見を有し、的確な判断ができる者が行うこと。)

レベル3(石綿届出対象)記入例

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

石綿障害予防規則及び石綿に関する条例等に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策を行っております。

(関連する条例等)

〇〇市生活環境の保全等に関する条例第〇節第〇条、同法施行規則第〇節第〇条

事業場の名称: 〇〇建設株式会社 〇〇〇〇解体工事作業所	
届出先及び届出年月日 都・道・府・県 〇〇(市)区 〇〇(市)区	発注者等 氏名又は名称(法人)又は代表者の氏名 〇〇不動産㈱ 代表取締役社長 〇〇 〇〇
調査終了年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇不動産㈱ 代表取締役社長 〇〇 〇〇
看板表示 平成〇〇年〇〇月〇〇日	住所 神奈川県川崎市〇〇
解体等工事期間 平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人)又は代表者の氏名 〇〇建設株式会社 代表取締役社長 〇〇〇〇
設計図書その他の資料の確認 現場での目視 (調査箇所) 1階~3階、外壁	住所 東京都〇〇区
特定工事に該当しませんが、その他石綿の使用状況は以下の通りです。 (石綿含有建材の種類等) 1階 床 Pタイル 2階 天井 ケイ酸カルシウム版 3階 壁 ケイ酸カルシウム版 外壁 スレート版	現場責任者氏名 〇〇〇〇 連絡場所 TEL 03-x-x-x-x-x-x-x-x 〇〇 〇〇 を石綿作業主任者に選任しています。 調査者(分析等の実施者) 氏名又は名称(法人)又は代表者の氏名 現地調査-試料採取を実施した者 ① 日本アスベスト調査診断協会登録者 氏名 〇〇 〇〇 ② 〇〇環境分析センター 代表取締役社長 〇〇 〇〇 分析を実施した者
調査結果の概要(部分と石綿含有建材の種類) 調査結果の概要(部分と石綿含有建材の種類)	住所 ① 東京都〇〇区〇〇 ② 埼玉県〇〇市〇〇 その他必要な事項
立入禁止措置、湿潤措置	石綿粉じんの飛散防止対策の内容

(例えば、川崎市の場合: 40 cm以上)

(例えば、川崎市の場合: 60cm以上)

(一社)日本建設業連合会 2014年6月作成

(出所) (一社) 日本建設業連合会ホームページ (<http://www.nikkenren.com/publication/detail.html?ci=159>)

※青字箇所は、本マニュアル改訂に係る検討会にて加筆。

(石綿則第3条第1項の事前調査(現地調査等)は、石綿に関し一定の知見を有し、的確な判断ができる者が行うこと。)